



未来のものづくりは藻類工場で



サイエンスカフェは、科学者などの専門家と一般の市民が飲み物を片手に、気軽に科学などの話題について語り合う新しいコミュニケーションの場です

私たちの周りの生活に必要な「もの」の多くは、石油から化学触媒によってつくられていています。例えばプラスチック製品や薬はその代表的な「もの」で、人類の豊かな生活を支えています。しかし、現在、大気中の二酸化炭素濃度の上昇や、環境に悪影響のある廃棄物の増加など、石油に依存し過ぎた文明の問題が、次々に噴出しています。これまでの化学触媒に頼らない、新しい方法の「もの」づくりの可能性を探る必要があります。

今回のカフェでは、藻類を利用した、ものづくりについてお話いただきます。中村薫さんは、藻類の光合成に注目し、光エネルギーが化学エネルギーに変換される途中のエネルギーを化学触媒の代わりに用いる方法を研究されています。光合成は、太陽光と二酸化炭素・水を使うので、環境にもやさしいといえます。将来、太陽光を利用した「藻類工場」が、人間の役に立つ物質を作り出さるかもしれません。そんな「藻類工場」とはどんなものか、ちょっと覗いてみませんか？

ゲスト： 中村 薫 さん

日時： 2009年6月20日(土) 15:00から17:00

場所： オーガニックレストラン・カフェ&ショップ 愛農人

(<http://www.ainojin.jp/index.html>)

(神戸市東灘区田中町1-2-12 ドゥース本山1F TEL 078-843-3704)

**アクセス： JR 摂津本山駅から徒歩5分
阪急岡本駅から徒歩8分**

参加費： 1,000円 (コーヒー or 紅茶+ケーキ代)

定員： 25名程度 先着順
定員になり次第締め切らせていただきます

参加申し込み・お問い合わせ：神戸大学サイエンスショップ

メール：scicafe@radix.h.kobe-u.ac.jp

TEL・FAX：078(803)7979

主催：サイエンスカフェ神戸

(<http://scicafe.h.kobe-u.ac.jp/>)

神戸大学サイエンスショップ

(<http://www.h.kobe-u.ac.jp/scishop>)

